

# ONE TEAM



国立市立国立第三中学校  
第1学年 No 4  
令和2年6月19日  
文責 武井

## 一斉登校が始まりました！

今週から一斉登校が始まり、4月の入学式以来、久しぶりにクラス全員が集まりました。学校生活のきまりの確認や委員会、係決め、部活動の説明、学年集会などを行い、2ヶ月ぶりに中学校生活が本格的にスタートしました。

分散登校で少しずつ学校生活に慣れてきたとは思いますが、一斉でのスタイルは久しぶりなので、分散登校よりもクラスがにぎやかで楽しい分、疲れを感じている人もいるかもしれませんね。

来週からはよいよ6時間授業や部活動が始まります。週末はしっかり体をやすめて、月曜日に備えてください。



## ～作文の紹介②～

今回は1年3組の作文を紹介します！

### 「中学生活のスタート」

1年3組

新型コロナウイルスのせいで休校になった。三月の初めのころにあったソフトボールの最後の大会がなくなって、ものすごく悔しかった。卒業式は一応やったが、時間は例年の半分で卒業した感じはあまりなかった。休校中は体力を落とさないように走ったり、素振りをやったりしていた。



中学生の入学式をやったけれど、入学式しか学校に登校していないから、気持ちは小学生だった。最近やっと登校するようになったが、クラスを二分割にしての二時間授業だから、まだまだ普通に登校できるのは遠いと感じた。

中学校生活でがんばりたいことは、授業と部活です。数学が一番好きなので数学をがんばりたいと思います。部活は野球に入りたいと思います。中学校の再スタートがうまくきれるようにがんばりたいと思います。

### 「休校中に学んだこと」

1年3組

私は、今回の休校中に学んだことが二つあります。一つ目は、自主勉強の大切さと難しさです。大切さの面では、休校中は学校での授業がありません。そのため、自分で学習を進めなければいけません。つまり、自分なりの方法で学習する自主勉強が大切になるのです。また、自主勉強は自分の力を高めるにも必要だと思いました。難しさの面では、全てのことを

自分でやることに、難しさを感じました。計画を立てて、計画通りにいかないときは計画を立て直す必要があります。また、学習を進める上で、いつも以上の理解をすることは難しいと感じました。それに、目標時間を決めないと怠けてしまうので、気をつけてやらなければいけませんでした。

このように、自分で学習することはとても大変ということがわかりました。そんな中で、やる気が出る方法を見つけました。それは、自分が「ここまで」と決めた少し先までやることです。少しだけ無理をしてみたら、意外とできることがわかりました。

学んだことの二つ目は、人と会うことの貴重さです。休校中に友達と会ったら、不安なことや話したかったことが話せて、気持ちが楽になりました。今までは、「普通」だったことが「貴重」になって、人と会うことは本当に貴重だと実感しました。これからは、人との出会いを大切にしたいです。

今回の出来事を通して、新たな目標ができました。それは今回の休校を「経験」として、今後に生かすことです。いつもと違って、学ぶことは数多くありました。学んだことを無駄にはせず、今後に生かせるように頑張りたいです。



**学活**



**給食準備**



**体育の授業①**



**学年集会**



**給食「いただきます！」**



**体育の授業②**